

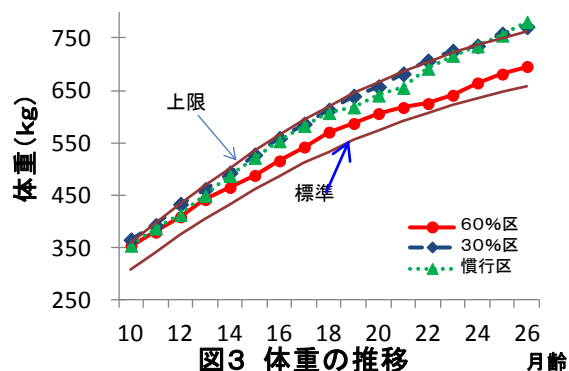
飼料米（粳米）活用による若狭牛づくり

1. 実施期間 平成 23 年 4 月～平成 25 年 4 月（10 ヶ月齢～26 ヶ月齢）

2. 試験区の構成 粳米 60%代替区 4 頭
 粳米 30%代替区 3 頭
 粳米無給与区（慣行区） 3 頭

3・試験結果

1) 増体性



上限、標準；全国和牛登録協会が示す基準値

2) 枝肉成績

2) 枝肉成績

区分	出荷頭数	月齢 (平均)	枝肉重量 (平均)	各付け			上物率 (A4以上)	BMS (平均)	オレイン酸	販売額 (平均)	飼料費	コスト率
				A5	A4	A3						
60%代替区	4頭	26.3	440.1kg	2頭	2頭	—	100%	7.0	53.8	899.7千円	240,122	77%
30%代替区	3頭	25.7	486.9kg	1頭	1頭	1頭	66%	7.0	52.6	882.5千円	273,364	88%
慣行区	3頭	26.5	505.9kg	—	2頭	1頭	66%	6.0	54.0	860.8千円	310,207	100%
全体	10頭	26.2	473.9kg	3頭	5頭	2頭	80%	6.7	53.5	882.9千円		

BMS: 脂肪交雑の程度